

知っちょる？ 統計やまぐち

② レッツ「スポーツ」！

平成 23 年 10 月 20 日掲載

県民悲願の総合優勝を果たし、夢と感動を与えてくれた山口国体が幕を閉じ、あさって22日からは、「おいでませ！山口大会」が開催されます。県選手団に引き続き力強いご声援をお願いします。

ところで、皆さんは、ふだんどのくらいスポーツをされていますか？総務省の「平成18年社会生活基本調査」によると、山口県では、過去1年間に何らかのスポーツを行った人は81万3千人となっています。この人たちを男女別に見ると、男性が68.3%、女性が56.6%で、男性が女性より11.7ポイント高くなっています。年齢別では、10～14歳が94.7%と最も高く、年齢が高くなるにつれておおむね低下、すべての年齢別で男性の方が高くなっています。スポーツの種類別では、「ウォーキング・軽い体操」が32.3%と最も高く、次いで「ボウリング」「つり」「水泳」と続き、「水泳」や「野球」「ボウリング」などは10～14歳、「ウォーキング・軽い体操」は65～74歳で最も高くなっています。

山口国体と山口大会を契機に、県民の皆さんのスポーツに対する関心や取組の機運も高まっていることと思います。こうした中、県では「スポーツ推進条例」を制定することとしており、県民誰もがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に取り組んでいるところです。

さて、社会生活基本調査では、スポーツ以外にも、私たちが1日のうち、仕事や学業、家事などに費やした時間や、過去1年間にどのような活動を行っているかなどについて調査しています。その調査がきょう20日から実施されます。調査へのご理解とご協力をお願いします。

「スポーツ」の種類別行動者の割合（平成18年山口県）



